

凝集分離剤

かたまり〜ノⅡ

水性塗料 廃液処理剤

Isamu

特長

1. 塗装時の洗浄廃水の処理が簡単にできます。
2. 廃塗料が短時間に固化できます。
3. 取り扱いが簡単です。

用途

1. 水性塗料の洗浄廃水の処理
2. 水性廃塗料の固化

使用方法

◆排水処理

排水 10ℓ に対して本品 10 ～ 30g を添加してください。凝集分離します。

◆廃塗料処理

廃塗料 1kg に対して本品 15 ～ 100g を添加して攪拌してください。固化します。

※効果が少ない場合には添加量を少量ずつ増やしてください。

荷姿

かたまり～ノⅡ

容量 800g
容器 ポリ容器



使用上の注意事項

廃液凝集分離の場合

- 濃度の高い廃液の場合は、さらに水希釈するか、添加量を増やすことが必要です。
- 濃度は、できるだけ薄いほど効果を発揮します。
- 添加量が不足していると、上澄み液が濁ります。「かたまり～ノⅡ」をさらに追加してください。
- 塗料の種類により、凝集しにくい場合があるので、事前に少量で確認してください。(カチオン系樹脂など)

固化の場合

- 添加後、粘度が上昇し、石油缶に大きな抵抗が出てくるので、十分に固定して攪拌してください。
- 塗料の種類により、固化の状態が異なります。

廃水処理

- 水質汚濁防止法、河川法、下水道法など、地方条例に従って処理してください。

塗料取り扱いおよび貯蔵上の注意

1. 火気やスパーク、高温物のあるところでは使用しないでください。
 2. 取り扱い作業所には、局部排気装置を設けてください。
 3. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
 4. 取り扱い中は、できるだけ蒸気の吸収を避け、皮ふにふれないようにしてください。
必要に応じて、有機ガス用防塵マスクや送気マスクを着け、さらに、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛けなどを着用してください。
 5. 塗料の付着したウエスや塗料かす、スプレーダストなどは、必ず廃棄するまで水につけておいてください。
 6. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分にしてください。
 7. 容器からはこぼさないように取り扱ってください。
 8. 貯蔵の際は、必ずフタをして、0℃以上 40℃以下の場所に保管してください。
 9. 子供の手の届かないところに保管してください。
 10. 中身を使い切ってから廃棄してください。
 11. 塗装以外の用途には使用しないでください。
 12. 指定された以外の材料と混合しないでください。
 13. 呼吸器や皮ふが敏感なアレルギー体質の方は、この塗料を使用する作業にたずさわらないでください。
※廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。
※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)を参照してください。
- お問い合わせ先 イサム塗料株式会社 滋賀工場
〒525-0072 滋賀県草津市笠山8-2-1 ISO 9001 JQA-QM4745
TEL.077-562-1360 FAX.077-562-1364 ISO14001 JQA-EM0854

※カタログ記載の内容は、2025年4月現在の情報です。カタログの内容は予告なしに変更となる場合がございます。予めご了承ください。

彩で未来を創る



イサム塗料株式会社



東京支店 TEL 048-444-0136
名古屋支店 TEL 052-502-0136
大阪支店 TEL 06-6308-1363
福岡支店 TEL 092-611-1360

仙台出張所 TEL 022-206-6136
滋賀工場 TEL 077-562-1360
札幌駐在所 TEL 011-823-1360
広島駐在所 TEL 082-291-1234